

アフターサービスのご提供について【重要】

本機のアフターサービスは、修理は行わず無償または有償での新品交換にて対応させていただきます。

尚、アフターサービスを希望の際、ご購入時の販売店の領収書控えのご提示が必要となりますので、大切に保管してください。

保証期間はご購入時より1年間となります。

保証期間	保証対象の故障	保証対象外の故障	
		アフターサービス対象	アフターサービス対象外
保証期間内	無償新品交換	有償新品交換	サービスの提供はありません
保証期間外	－	有償新品交換	サービスの提供はありません

- 1.正常な使用状態(取扱説明書の注意書きに従った使用状態)で故障した場合には、弊社規則に従い、アフターサービスの対象とさせていただきます。
※詳しくはフリーダイヤルまでお問い合わせください。
- 2.故障等でアフターサービスの提供をご希望の場合は、お買上の販売店にお持ちいただくかフリーダイヤルまでご連絡ください。
- 3.サービスの依頼品は故障内容等の評価後、提供されるサービスをお客様にご連絡致します。内容によっては保証期間内外を問わず、サービスを受けられない場合がありますのでご了承願います。

※**保証期間内、保証対象の故障でも次の場合は有償またはサービス対象外となります。**

- 購入時の領収書のご提示をいただけない場合。
- 購入時の領収書に販売店名・日付の記載が無い場合や、ご購入先の訂正印無しに内容が書き換えられている場合。
- 使用上・管理上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造などによる故障または損傷の場合。
- ご購入後の輸送、落下などによる故障および損傷。
- 火災、地震、風水害、その他天変地異や公害、煙害、異常電圧などによる故障および損傷。
- 故障以外の点検などといったご要望。

ご購入時の領収書に年月日の記載がない場合は、製品の製造年月日に 3 ヶ月を加算した月の 1 日を保証期間開始とさせていただきます。

この保証は日本国内においてのみ有効です。(THIS WARRANTY IS VALID IN JAPAN)

※この内容は上記に明示した期間・条件に基づき、アフターサービスのご提供をお約束するものです。

サービスの内容など、ご不明な点がございましたらお気軽にフリーダイヤルまでお問い合わせください。

A01560

1

本機を正しくお使いいただくために

表示の説明	 警告	誤った取扱いをすると、「人が死亡または障害を負う可能性があること」を示します。
	 注意	誤った取扱いをすると、「人が障害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。
絵表示について		してはいけないことを示す「禁止」です。
		必ず実行していただくことを示す「強制」です。

レーザー距離計タジマG03のご使用に際して

使用用途 本機が使用できる用途は①距離の測定 ②計算機能(面積、体積、ビタガラスなど)に限定されます。

使用の制限 ⇒「仕様」を参照してください。
本機は人が通常に活動できる環境での使用に適しており、過酷な環境や爆発の危険がある環境では使用しないでください。

レーザークラス


本機は、可視レーザービームを機器前面から照射します。
この距離計は、次の規格に基づく、クラス2レーザーです。
・IEC60825-1:2014「レーザー製品の放射安全性」
・JIS C 6802:2014「レーザー製品の安全基準」
レーザークラス2/II製品:
レーザービームをのぞき込んだり、他の人に向けたりしないでください。
通常は、まばたきを含む嫌悪反応により、目が保護されます。

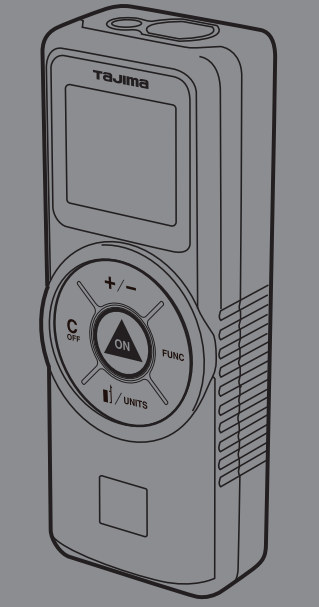
電磁波環境適合性(EMC)
「電磁適合性」とは、電磁放射や静電気の放電がある環境で、機器が円滑に機能する性能を有し、また、他の機器に電磁干渉を与えないことを意味します。本機は、最も厳しい規格および規制の条件に適合していますが、他の機器に干渉を及ぼす可能性があります。このような場合は、お互いを遠ざけた状態で本機を使用してください。

責任の範囲

管理者の責任 管理者は、この機器を使用する全ての使用者が、取扱説明書に従って使用されるように徹底してください。また、管理者はこの機器の使用に際しての安全について、説明、研修する責任もあります。

事故防止のため、現地の安全規則を熟知し、機器の安全が損なわれていると判断した場合、すぐにフリーダイヤルへご連絡ください。

5



Tajima

G03

レーザー距離計 タジマG03

品番：LKT-G03BK

取扱説明書

製品ご購入の際の領収書を大切に保管してください

アフターサービス依頼時にご購入販売店様名・日付の記載された領収書を提出してください。
保証書の代わりとして確認させていただきます。



タジマレーザーG03は
消費生活用製品安全法に基づき、経済産業省への
届け出を行い、技術適合義務を果たした製品です。

お買い上げいただき、
ありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書を
必ずお読みください。
本製品の性能をご理解の上で、適切な
取扱いと保守をしていただくよう
お願い致します。
お読みになった後、この取扱説明書は
必ず保管してください。

- 付属品
- ・収納ポーチ
 - ・ストラップ
 - ・単4形アルカリ乾電池2本
(動作確認用)

■各種お問い合わせはこちらまで
0120-125577
受付時間：月曜日～金曜日 **9:00～17:00**
(12:00～13:00/祝日/当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン 第1版
本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
www.tajimatool.co.jp

レーザー距離計はこんな時に便利！



このアイコンが点滅している時は、レーザー光が照射されています。

- レーザー光を直接のぞかないでください。
- レーザー光を他の人に向けしないでください。

レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。



オフィスや部屋の改装工事など、タジマG03を使えば簡単に・素早く・正確に距離が測定できます。家具や机、間仕切りなどを避けて測定ができ、測定箇所を傷つける心配もありません。

高い天井までの距離や、今まで2人がかりで測定していた長い距離の測定も、1人で素早く・安全に行うことができます。見積り出しの時間なども大幅に短縮できます。

使用上のご注意

		■ 本機に不具合がある場合、または落としたり、誤った使用をした場合は、距離が誤測定される可能性があります。 定期的に試験測定を行い、精度を確認してください。特に重要な測定の前夜や測定中には試験測定を行ってください。また本機のレンズは清潔に保ち、本体に大きな機械的損傷がないことを確認してください。
		■ 本機は制御装置ではなく、測定センサーとして使用してください。 本機を距離の測定や、クレーン、建設機械、プラットフォームなどの動いている物体の位置の確定に使用している場合、予測しない事態により、誤測定が起こる場合があります。
		■ 使用・保管温度範囲外で使用しないでください。 ■ 直射日光下や湿度の高い場所、急激な温度変化のある場所では使用しないでください。 ■ 結露したまま、本機をお使いにならないでください。 結露が確認されましたら、電源を入れずに結露が取れるまで放置してください。その後電源を入れれば正常に作動します。 ■ 濡らさないでください。 本機に防水性能はありません。故障の原因となります。 ■ ディスプレイには物が当たったりしないように使用・保管してください。
		■ 必ず専用の距離計アクセサリを使用してください。 タジマ (TJMデザイン) で取り扱う製品以外のアクセサリを使用した場合、本機の性能と安全性を保証できません。 ■ 使用しない場合は乾電池を取出してください。 ■ 新旧および種類の異なる電池は混用しないでください。 乾電池から液が漏れ出して、故障の原因となる場合があります。

お手入れ・保管について

- レンズが汚れた場合は、市販のレンズクリーナーで拭き取ってください。
- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。シンナーなどの溶剤では絶対に拭かないでください。
- 必ず専用の収納ポーチに入れて保管してください。
- 収納ポーチが傷んでいたら、使用しないでください。本体が落下してケガをする恐れがあります。

7

仕様

測距精度 ※1 (測距に適さない環境下) ※2	±2.0mm ※3 ±3.0mm ※3
測距範囲 ※1 (測距に適さない環境下) ※2	0.1m～30m ※4 0.1m～20m ※4
表示単位	m
最小表示値	0.001m(=1mm)
レーザークラス	クラス2
レーザー波長、出力	635nm、<1mW
レーザースポット径	約6.0mm／10m 約30mm／30m
自動レーザーオフ	30秒後
自動電源OFF	120秒後
バックライト	○
連続測定	○
加算/減算 (+/-)	○
面積測定	○
体積測定	○
ビタガラス測定	○(2種類)
電池寿命 (アルカリ乾電池使用時)	最大7,000回まで
防塵・防水性能	IP40
外形寸法	117×44×26mm
重量 (アルカリ乾電池含む)	105g
使用温度範囲	0℃～40℃
保管温度範囲	－10℃～65℃

※1～3 ISO 16331-1に基づき、それぞれ以下の条件下で適用されます。
※1 測距に適した環境下：反射率100% (白く塗装された壁)、周囲に強い光がないこと、適温時。
※2 測距に適さない環境下：反射率が低いターゲット、周囲に強い光がある、高温や低温時。
※3 公差は95%の信頼性で0.1m～10mで適用されます。
測距に適した環境下では最大測定公差は10mから30mで0.1mm/m悪くなる場合があります。
測距に適さない環境の場合、最大10～30mで0.15mm/m悪くなる場合があります。
※4 最短距離0.1mは測定基準を先端とした場合です。
■改良のため予告なく仕様・外観を変更する場合があります。

国際標準化機構規格
ISO 16331-1 適合品

精度確認方法

- 製品を誤って落としたり、何かにぶつけてしまった場合
- 正しい環境下で使用しても精度が気になる場合
下記の手順で精度の確認をしてください。

- 1.屋内の柱間など距離が変化しない場所で、1～3m程度の距離を決めます。
 - ・測定対象の表面は白い柱 (壁) で平坦であること。
 - ・周囲に強い光はないこと (窓際や照明の近くは避ける)
 - ・室温20℃～25℃
- 2.1.で決めた場所の距離を10回続けて測定します。
- 3.結果をお持ちのコンベックスや巻き尺と比較してください。

 精度が許容範囲内(±2.0mm)であれば問題ありません。

 許容範囲外の場合、「アフターサービスのご提供について (重要)」ページをよくお読みいただき、弊社フリーダイヤルへご連絡ください。

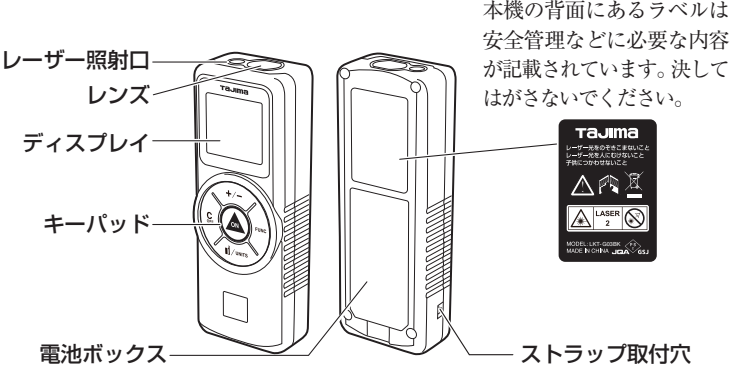
免責事項

- 取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に対しては、当社は一切責任を負いません。
- 本機の精度確認を怠ったことによって生じた付随的な損害(事業の利益の損失・事業の中断など)に対して、当社は一切責任を負いません。
- 火災・地震・第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。

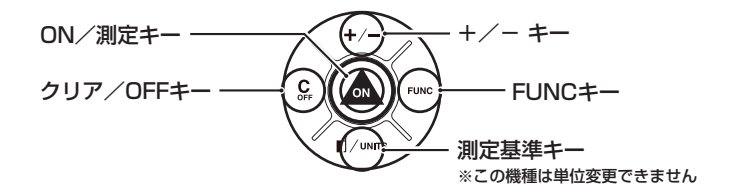
6

8

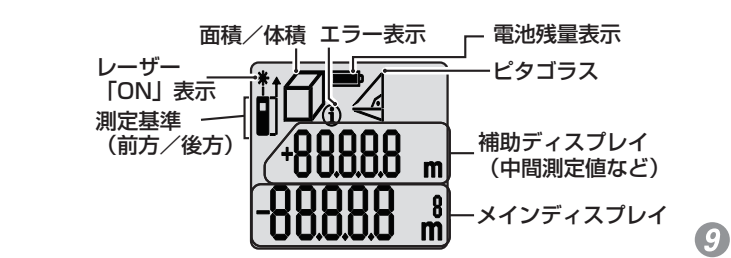
各部の名称



キーパッドの名称

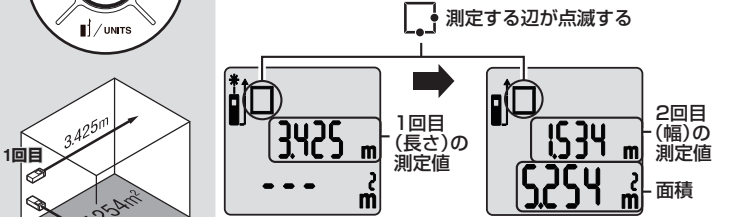


ディスプレイの名称



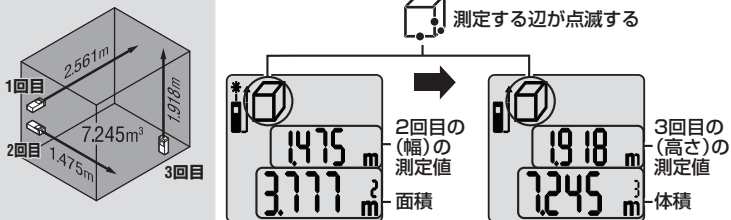
面積

- ① 距離測定(単回)モード時にFUNCキーを1回押します。
- ② 面積アイコンがディスプレイに表示されます。測定する辺が点滅します。
- ③ 「長さ」と「幅」を測定します。
- ④ 結果が、メインディスプレイに表示されます。

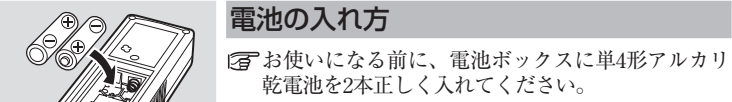
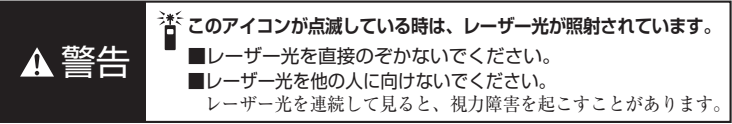


体積

- ① 距離測定(単回)モード時にFUNCキーを2回押します。
- ② 体積アイコンがディスプレイに表示されます。測定する辺が点滅します。
- ③ 「長さ」、「幅」、「高さ」を測定します。
- ④ 結果が、メインディスプレイに表示されます。



はじめに



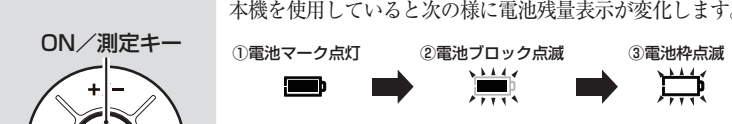
電源のON/OFF

ON：ON/測定キーを押します。同時にレーザー光が照射されます。もう一度ON/測定キーを押すまで、電池残量アイコンが表示されます。

OFF：クリア/OFFキーを長押しします。

操作しない状態が30秒続くと、レーザー光がオフになります。その時点から更に90秒後には機器の電源が自動的にオフになります。

電池残量について



電池が消耗すると② ➡ ③の表示となり、更に消耗すると測距できなくなります。この場合、単4アルカリ乾電池2本を同時に新品へ交換してください。



ピタゴラス機能

ピタゴラスの定理を使用して間接的な距離を計算によって算出することができます。



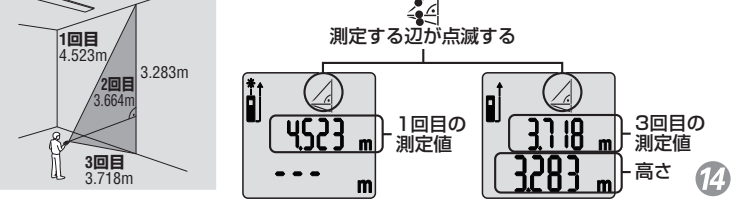
ピタゴラス1...2点を使った測定

- ① 距離測定(単回)モード時にFUNCキーを3回押します。
 - ② のピタゴラスアイコンがディスプレイに表示されます。測定する辺が点滅しますので、順に測定します。
 - ③ 結果がメインディスプレイに表示されます。
- 2回目の辺の測定は測定物との距離が最短(=90°)である必要があります。

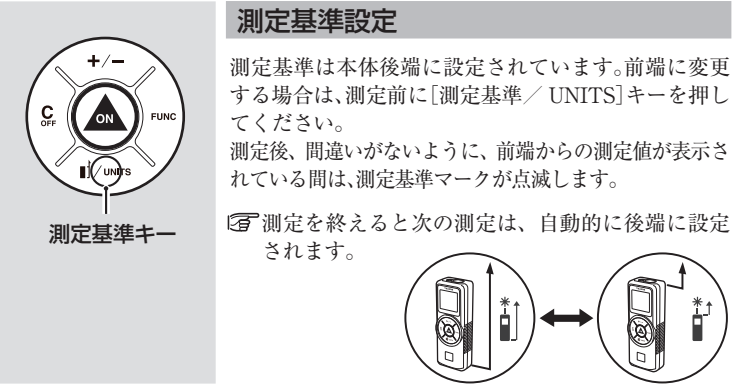


ピタゴラス2...3点を使った測定

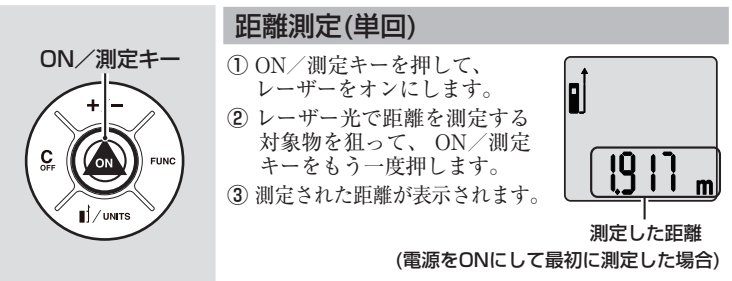
- ① 距離測定(単回)モード時にFUNCキーを4回押します。
 - ② のピタゴラスアイコンがディスプレイに表示されます。測定する辺が点滅しますので、順に測定します。
- 2回目の辺の測定は測定物との距離が最短(=90°)である必要があります。



設定



測定



連続測定

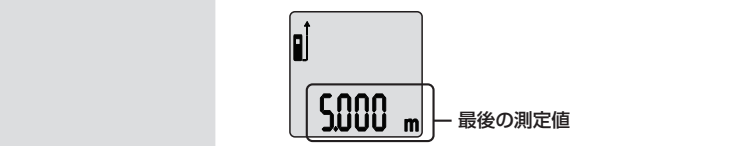
- ① ON/測定キーを2秒間長押しします。連続測定モードに切り替わりリアルタイムの距離を表示します。測定物まで任意の距離に近付いたり、離れたりする場合は任意の距離を確認する際に便利です。

こんなときには...

問題	原因	処置
ON/測定キーが反応しない	衝撃を受けた後のハードウェアの保護	電池を一度外して入れなおす
	電池残量が少ない	新しい電池に入れ替える
	ON/測定キーの押し方が弱い	ON/測定キーを強く押す
連続測定モードにできない	ON/測定キーを押す時間が短い	ON/測定キーを2秒以上長押しする
測定可能距離が短くなる または精度誤差が大きい	測定対象が測距範囲外	測距範囲内で測定をする
	測定対象からの反射が不適切(反射が強すぎる又は弱すぎる)	測定ターゲットの表面を変更する 例) 白い紙をあてがう、ターゲットプレート(品番:DISTO-TPL(別売))を使用するなど
	測定面が濡れている場合や、金属面のように平滑または光沢がある場合	
	測定面が黒色や濃紺、深緑などの濃い色の場合	
	測定面が布や織物の場合	
	測定面にガラス、アクリル板など透明度がある場合	
	測定面に傾きや曲面がある場合	
	測定対象がレーザースポットに対して小さすぎる	
	周囲の光が強すぎる	測定対象に何らかの覆いで陰を作る
	使用・保管温度が高すぎる、低すぎる	使用温度範囲で少し経ってから使用する

各処置を行っても症状や精度誤差が改善しない場合はフリーダイヤルへご連絡ください。

機能



クリア(消去)

クリア/OFFキーを押して、最後の入力や測定値を消去します。計算機能(面積や体積)を使用している場合は、測定値を1件ずつ、段階的に消去でき、再測定できます。



加算/減算

- ① 1つ目の距離を測定します。
- ② 加算には[+/-]キーを一度押し、次の距離を測定します。この時、ディスプレイには[+]表示が点滅します。
- ③ 減算には[+/-]キーを二度押し、次の距離を測定します。この時、ディスプレイには[-]表示が点滅します。
- ④ この処理は、必要なだけ何回でも繰り返すことができます。
- ⑤ 結果はメインディスプレイに表示されます。最後の測定値も表示されます。
- ⑥ クリア/OFFキーを押して、最後の操作を取り消すことができます。



メッセージコードが表示される

問題	原因	処置
メッセージコードが表示される	204 計算エラー	はじめから測定をやり直してください
	252 温度が高すぎる	距離計の温度を下げてください
	253 温度が低すぎる	距離計の温度を上げてください
	255 受信信号が弱すぎる 測定時間が長すぎる	測定ターゲットの表面を変更する 例) 白い紙をあてがう、ターゲットプレート(品番:DISTO-TPL(別売))を使用するなど
	256 受信信号が強すぎる	
	257 誤測定 周囲が明るすぎる	
	258 測定範囲外	測定可能範囲で測定してください
	260 レーザーが遮断されました	測定をやり直してください

上記以外のメッセージが表示された場合、電源のON/OFFを繰り返し行っていただき、同じメッセージが表示されるかチェックしてください。同じメッセージが表示される場合はフリーダイヤルへご連絡ください。

材料を加工する際の寸法確認にご使用される場合

本製品の測距精度は±2.0mm(P.4 ※1測距に適した環境下)となっています。材料の寸法が短くなってしまうことを避けたい場合は、測定結果に余分の長さをプラスしてお使いいただくことをお勧めします。

個々の製品で機差が異なります。常に長すぎる場合は余分を差し引いてお使いください。